



②1 蚕神社の石灯籠

文政13年(1830)に領主、馬渡権兵衛俊常により建立されています。



②2 熊野三社権現塔

慶応元年(1865)に建立された自然石に彫られた文字塔です。



②3 建立塔

基礎と竿のみが残り、願主若者衆の銘文があります。



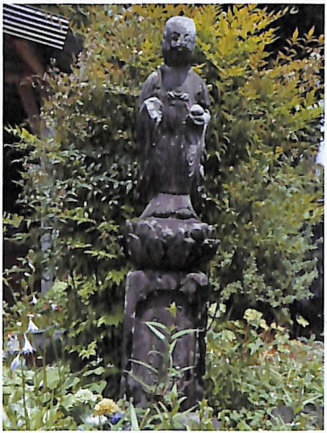
少弐政資の菩提を祀る安養寺

明応5年(1496)創建で報恩山安養寺。延宝4年(1676)に翠峰中興と伝えられています。



②4 六地藏石幢

安養寺入口に建つ六地藏で、竿正面に玄江寛梅上座とあり、元禄6年(1693)に建立されています。



②5 地藏菩薩像塔

宝暦9年(1759)に川付村の安養寺講衆中により建立されています。



②6 三界萬霊地藏菩薩像塔

寛政7年(1795)に建立された三界萬霊塔です。



②7 不動明王像

尖頭形の自然石の下半部に不動明王像が彫られています。



②8 石祠

板石を組み合わせ塔身を構築した石祠で、内部には現在自然石が納められています。

# 仁比山・城原地区マップ

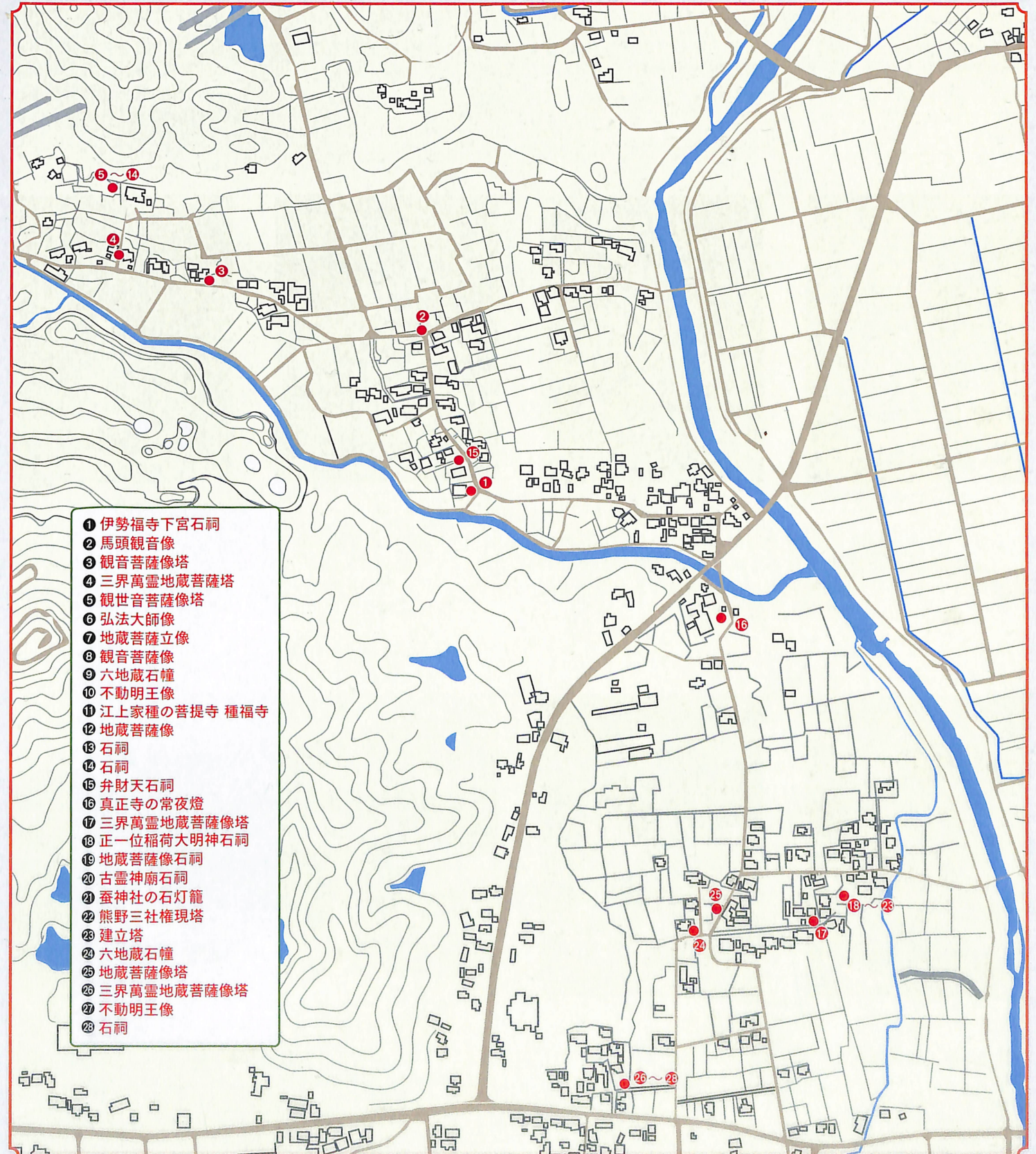
水・人・歴史がおりなす かんざきを歩こう

かんざきを歩こう

城原地区

No.10

## 祈りと信仰コース



- ① 伊勢福寺下宮石祠
- ② 馬頭観音像
- ③ 観音菩薩像塔
- ④ 三界萬霊地藏菩薩像塔
- ⑤ 観世音菩薩像塔
- ⑥ 弘法大師像
- ⑦ 地藏菩薩立像
- ⑧ 観音菩薩像
- ⑨ 六地藏石幢
- ⑩ 不動明王像
- ⑪ 江上家種の菩提寺 種福寺
- ⑫ 地藏菩薩像
- ⑬ 石祠
- ⑭ 石祠
- ⑮ 弁財天石祠
- ⑯ 真正寺の常夜燈
- ⑰ 三界萬霊地藏菩薩像塔
- ⑱ 正一位稻荷大明神石祠
- ⑲ 地藏菩薩像石祠
- ⑳ 古霊神廟石祠
- ㉑ 蚕神社の石灯籠
- ㉒ 熊野三社権現塔
- ㉓ 建立塔
- ㉔ 六地藏石幢
- ㉕ 地藏菩薩像塔
- ㉖ 三界萬霊地藏菩薩像塔
- ㉗ 不動明王像
- ㉘ 石祠



①伊勢福寺下宮石祠

城原公民館敷地に祀られている伊勢福寺社下宮の石祠です。元は、城山東麓の谷奥に祀られていたものです。



②馬頭観音像

三面二臂の馬頭観音像で、手腕は胸元で馬口印を結んでいます。



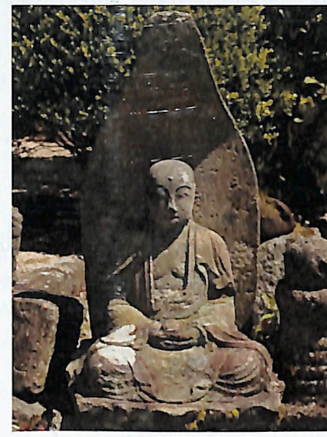
③観音菩薩像塔

湧水池の脇に祀られる観音菩薩像塔で、頭部には宝冠を付けています。



④三界萬霊地藏菩薩塔

元文3年(1738)に建立された三界萬霊塔で、竿上部に舟形光背が付く地藏菩薩坐像が組み合わさっています。



⑫地藏菩薩像

舟形光背が付く地藏菩薩像で腹部で宝珠を掲げています。



⑬石祠

彦山大権現・稲荷大明神・八幡大菩薩・伊勢天照大神宮守護・春日大明神・白山明理大権現・天満自在天神を祀る石祠です。



⑭石祠

正一位若宮大神宮・天照皇大神宮・金吾大明神を祀る石祠で、佐野主膳家中により貞享2年(1685)に建立されています。



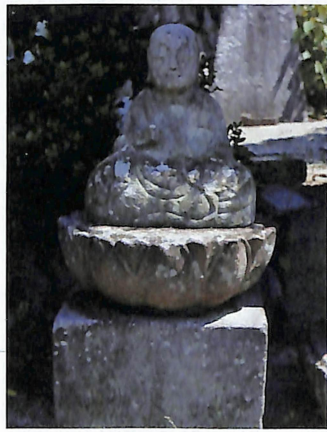
⑮弁財天石祠

弁財天を祀る石祠で、現在、内部には自然石が納められています。



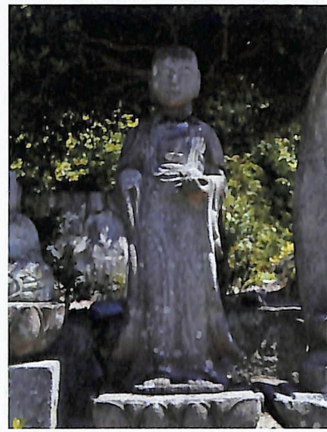
⑤観世音菩薩像塔

明治35年(1902)に個人により建立された観世音菩薩像です。



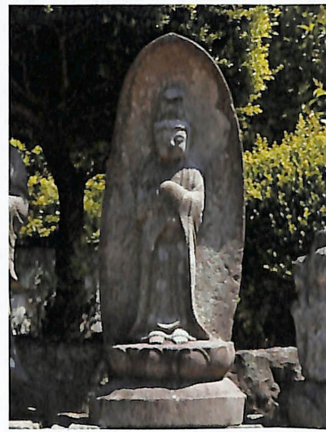
⑥弘法大師像

明治35年(1902)に隣接する観世音菩薩像塔と共に個人により建立された弘法大師像です。



⑦地藏菩薩立像

蓮華座に乗る地藏菩薩立像で、左手に宝珠を掲げています。



⑧観音菩薩像

延宝8年(1680)に建立された亡くなった子供の霊を弔うために建てられています。



少式冬尚の霊を供養する真正寺

天正17年(1589)創建で僧教通開基。真宗栄城山真正寺です。西の裏手に少式氏最後の当主少式冬尚の墓が残されています。



⑯真正寺の常夜燈

明治20年(1887)に建立された石灯籠です。



⑨六地藏石幢

六地藏石幢の龕部のみ残存しており、六体の地藏菩薩立像が半肉彫りされています。



⑩不動明王像

光背が付き手に宝剣と網索を掲げています。



⑪江上家種の菩提寺 種福寺

天正7年(1579)創建の曹洞宗古城山種福寺で、本堂西に江上家種ほか城原衆の墓地があります。



⑬三界萬霊地藏菩薩像塔

元文2年(1737)に建立された三界萬霊塔で18名の名が彫られています。



⑮正一位稲荷大明神石祠

文化2年(1805)に馬渡俊英により建立された石祠です。



⑲地藏菩薩像石祠

地藏菩薩像を半肉彫し、元文5年(1740)に馬渡茂右衛門により建立されています。



⑳古霊神廟石祠

古霊の神廟として建立された石祠です。